

平成27年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月24日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アクシーズ
 コード番号 1381 URL <http://www.axyz-grp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々倉 豊
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長 (氏名) 伊地知 高正

TEL 099-223-7385

四半期報告書提出予定日 平成26年10月31日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年6月期第1四半期の連結業績(平成26年7月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第1四半期	3,947	10.6	248	—	267	—	165	301.0
26年6月期第1四半期	3,568	△4.2	△26	△161.8	0	△99.9	41	△28.5

(注) 包括利益 27年6月期第1四半期 167百万円 (448.3%) 26年6月期第1四半期 30百万円 (△48.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年6月期第1四半期	29.38	—
26年6月期第1四半期	7.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年6月期第1四半期	8,709	6,791	78.0	1,209.29
26年6月期	8,696	6,693	77.0	1,191.94

(参考) 自己資本 27年6月期第1四半期 6,791百万円 26年6月期 6,693百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年6月期	—	0.00	—	12.50	12.50
27年6月期	—	—	—	—	—
27年6月期(予想)	—	0.00	—	12.50	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年6月期の連結業績予想(平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,250	2.7	670	4.5	760	4.1	500	2.9	89.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年6月期1Q	5,617,500 株	26年6月期	5,617,500 株
27年6月期1Q	1,440 株	26年6月期	1,440 株
27年6月期1Q	5,616,060 株	26年6月期1Q	5,616,060 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策を背景に、企業収益や雇用情勢に改善がみられたものの、消費税引き上げに伴う駆け込み需要の反動による個人消費の減退等により、先行き不透明な状況が続いております。

鶏肉業界におきましては、従来より消費者の関心は安心・安全な食品を志向する傾向にあり、国産鶏肉の需要は高まっておりますが、その需要がさらに高まり、鶏肉需給は強含みに推移いたしました。しかしながら、為替相場の急速な円安の影響等により主要コストである飼料用穀物価格・燃料費・電力料金及び運賃等の高騰が続いております。

当社グループの業績は、売上高は39億47百万円（前年同四半期比10.6%増）となりました。利益面につきましては、営業利益2億48百万円（前年同四半期は営業損失26百万円）、経常利益2億67百万円（前年同四半期は経常利益0百万円）となり、当期純利益は1億65百万円（前年同四半期比301.0%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①鶏肉関連

鶏肉関連事業におきましては、主要取引先向けの出荷数量を伸ばすことができました。また、各工場での製品歩留りを一段と向上させ効率化を実施いたしました。

売上高は32億83百万円（前年同四半期比13.0%増）、セグメント利益は1億89百万円（前年同四半期はセグメント損失68百万円）となりました。

②外食

外食事業におきましてはPH店舗におけるキャンペーンが好調に推移したことに加え、業務の効率化が功を奏しました。

売上高は6億63百万円（前年同四半期比0.4%増）、セグメント利益は57百万円（同37.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ13百万円増加し、87億9百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が1億11百万円減少したものの、たな卸資産が1億30百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ84百万円減少し、19億18百万円となりました。これは主に、未払法人税等が76百万円、退職給付に係る負債が10百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べ97百万円増加し、67億91百万円となりました。これは主に、利益剰余金が94百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期における業績は概ね計画通りに推移しており、平成26年8月1日に公表しました業績予想と変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間から適用しておりますが、簡便法を適用しているため、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の見直しによる変更はありません。

この結果、当第1四半期連結会計期間の損益及び利益剰余金に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	564,812	556,196
受取手形及び売掛金	1,315,864	1,204,506
製品	226,489	411,193
仕掛品	223,753	267,547
原材料及び貯蔵品	991,777	893,587
その他	207,743	260,218
貸倒引当金	△325	△435
流動資産合計	3,530,116	3,592,814
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	421,996	407,090
工具、器具及び備品(純額)	782,837	729,189
土地	2,768,273	2,768,273
その他(純額)	399,392	451,471
有形固定資産合計	4,372,499	4,356,025
無形固定資産	11,256	9,937
投資その他の資産		
投資その他の資産	784,806	752,740
貸倒引当金	△2,204	△1,971
投資その他の資産合計	782,602	750,769
固定資産合計	5,166,358	5,116,732
資産合計	8,696,474	8,709,547
負債の部		
流動負債		
買掛金	256,854	275,719
1年内償還予定の社債	40,800	40,800
短期借入金	—	5,000
未払金	1,060,078	891,460
未払法人税等	217,067	140,734
賞与引当金	—	121,340
その他	78,726	101,859
流動負債合計	1,653,527	1,576,913
固定負債		
役員退職慰労引当金	111,341	113,524
退職給付に係る負債	185,333	175,162
その他	52,276	52,506
固定負債合計	348,951	341,192
負債合計	2,002,479	1,918,106

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	452,370	452,370
資本剰余金	428,340	428,340
利益剰余金	5,747,448	5,842,262
自己株式	△1,087	△1,087
株主資本合計	6,627,071	6,721,884
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	66,923	69,556
その他の包括利益累計額合計	66,923	69,556
純資産合計	6,693,995	6,791,440
負債純資産合計	8,696,474	8,709,547

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)
売上高	3,568,706	3,947,965
売上原価	2,650,815	2,706,256
売上総利益	917,890	1,241,708
販売費及び一般管理費	943,928	993,694
営業利益又は営業損失(△)	△26,037	248,013
営業外収益		
受取利息	1,191	1,072
持分法による投資利益	5,182	1,985
受取家賃	6,570	6,345
為替差益	6,862	7,480
その他	6,829	3,603
営業外収益合計	26,635	20,487
営業外費用		
支払利息	458	168
その他	75	724
営業外費用合計	534	893
経常利益	64	267,608
特別利益		
投資有価証券売却益	27,294	—
特別利益合計	27,294	—
税金等調整前四半期純利益	27,358	267,608
法人税、住民税及び事業税	42,633	142,085
法人税等調整額	△56,427	△39,491
法人税等合計	△13,793	102,594
少数株主損益調整前四半期純利益	41,151	165,014
四半期純利益	41,151	165,014

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	41,151	165,014
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,576	2,632
その他の包括利益合計	△10,576	2,632
四半期包括利益	30,575	167,646
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	30,575	167,646

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鶏肉関連	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,907,173	661,533	3,568,706	—	3,568,706
セグメント間の内部売上高又は振替高	61	—	61	△61	—
計	2,907,234	661,533	3,568,767	△61	3,568,706
セグメント利益又は損失(△)	△68,930	42,098	△26,832	795	△26,037

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額795千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鶏肉関連	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,283,969	663,996	3,947,965	—	3,947,965
セグメント間の内部売上高又は振替高	46	—	46	△46	—
計	3,284,015	663,996	3,948,011	△46	3,947,965
セグメント利益	189,495	57,723	247,218	795	248,013

(注) 1. セグメント利益の調整額795千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。